

Facebookでも情報発信中！

<https://www.facebook.com/JAHApag>



vol447

Feb 2025

News Letter

Contents

巻頭通信	2
VETERINARY STAFF STATION	3~5
CAPP&INSTRUCTOR STATION	6~7
JAHA STATION	8~9
News&Information	10

公益社団法人 日本動物病院協会

103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル7階
TEL.03-6262-5252 FAX.03-6262-5253
website <https://jaha.or.jp> e-mail info@jaha.or.jp

人と動物の間に存在する絆。
その絆を守り、維持するための動物医療。
JAHAは絆のための動物医療を実践することで
社会へ貢献します。

JAHAはマイクロチップの普及を推奨しています。

卷頭通信



副会長 吉内 龍策

『One Well-being』に向かって

さる2024年11月2日ー3日に「One Well-being~人と動物と自然にやさしい未来を目指して~」と題してJAHA年次大会2024がAP東京八重洲にて開催されました。

年次大会のテーマを見て「ウェルビーイング(well-being)ってピンとこないよね。」と感じた会員の皆さんもおられたかもしれません。現にそんなささやきが漏れ聞こえてきたのも事実です。

世界保健機関(WHO)憲章では、健康とは何かを説明する前文にウェルビーイングという言葉が使われています。「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態であること(ウェルビーイング: well-being)をいいます」(引用:公益社団法人日本WHO協会「世界保健機関(WHO)憲章とは」)

日本でも厚生労働省でウェルビーイングを次のように定義しています。「ウェル・ビービング」とは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念。(引用:厚生労働省「雇用政策研究会報告書概要(案)」)

WHOでも厚労省でも、各々表現が異なりはするものの、いずれもウェルビーイングの概念を「身体的、精神的、社会的に満たされた状態にあること」と説明しています。

ウェルビーイングはこの満たされた状態が持続的であり、そのさまざまな側面をウェルネス(wellness)と表現することもあります。

ウェルネスの対義語はイルネス(wellness ⇄ illness)。ならば、ウェルビーイングの対義語はイルビービング?(well-being ⇄ ill-being?)。ウェルハビング(well-having)やウェルドゥーイング(well-doing)も対義語として示されることがあります。なかなか概念を言葉で表現するのは難しいものです。

—今月の表紙—

「0歳と1歳と14歳の集い」

写真提供:Y.M様



年次大会での菊水先生の基調講演は、「人と動物の絆」を科学的根拠をもって説明しながら、そのあるべき姿を検証することで、One Well-beingの直感的理解を醸成するという素晴らしい内容でした。幾多の言葉を弄しても説明し得ない概念も、彼の持つ知識やデータそして信念をもってすれば、「北風と太陽」の寓話のように、講演前には「ピンとこないね」とうそぶいていた先生を「これからはOne Well-beingやね」と言わしめたのでした。

2025年のWJVFでは、当協会が7月27日のマンハッタンクレイン(2階会場)で、午前午後を通してセミナーを企画しています。その一つに菊水先生の講演が内定していますので、年次大会の基調講演を聴き逃した方は、ぜひご参加ください。

吉内も同じ部屋のランチョンセミナーで「リブクリア」についてお話をさせていただきます。「人の猫アレルギーをキャットフードで解決」猫の主要アレルゲン=Fel d 1に対する抗体を配合したキャットフードが利用可能になっています。家族が猫アレルギーなので猫との暮らしを諦める、猫アレルギーの症状に苦しみながら抱きしめることもできず悶々と猫の世話を続ける、One Well-beingに立ちはだかる猫アレルギーに対するソリューションの1つを提案させていただきます。

日本動物病院協会は唯一の動物病院の団体として、会員病院の人づくりを支え、学術レベルを担保し、社会貢献を通して絆を育むお手伝いをします。病院力向上を目指し、学術セミナーのみならず動物病院講座やしつけインストラクター養成講座、CoCoアド養成講座、シニアケア講座、年次大会やWJVFなどのイベント、そしてCAPP活動にどしどしご参加ください。



年次大会での菊水先生の基調講演の様子



動物病院が伝えるホスピタリティ

動物病院接遇コンサルタント
坂上 緑

私の仕事は「職業人としての人材教育」ですが、動物病院様との関りは、30年になります。接遇指導から始まり業務改善、スタッフ教育全般等コンサルティングへと展開し、昨今では人事、売り上げに関するアドバイス、院長先生のスタッフへのプレゼンサポートなどもさせていただくようになりました。その過程で痛感するのは、スタッフのモチベーションの維持には「成長したい」という人間本来の欲求を満たせる職場環境であるかどうかが、カギだということです。飼い主様のご満足に向かうために必要なのは、スタッフが現状に満足して働ける環境です。多くの獣医師、動物看護師達は、人生の早いうちから、その職業を目指していました。目標を達成する力が備わった有能な人達なのです。



業務を停滞させれば、人材の成長はない

例えば「看護師長」とか「マネージャー」がいる病院であれば、その人が獣医療に関する指示以外の事をほぼ、一人で担っているという状況が続いているのではないでしょうか。であればその後から入った人達は育ちにくいものです。その人がいる間はずっと、ルーティン以外の事はまず、その人の指示を聞くという習慣が何となくできてしまうからです。自分で判断して行動するスタッフがいないと聞くことも少なくないですが、そういう能力が育つ業務運営をされていないことも、要因の一つではないでしょうか。

意見や、やってみたいことがあっても、習慣を逸脱することにより起こる人間関係の軋轢を恐れ、「遠慮してしまう」人は少なくないです。アウトプットができないというストレスの上に、一人でその責任を負う人の立場を実感できないため視野狭窄になり、上司に批判的になりがちです。その結果、仕事量と責任がキャパを越え、行き詰まる看護師長、マネージャーも少なくありません。頑張りすぎは心を病ませてしまいます。一人に集まっている業務は「それができる人達」でシェアしましょう。そうすることで、看護師長は今よりレベルの高い仕事をする余裕ができます。

私がコンサルに入った病院様には、看護師にフロアマネージャー(以下FM)という、仕事を担ってもらっています。「診察をより早く効率的に回す」目的なので、保定者の手配です。ずっと処置室にいて、基本的に保定もせず、電話にも出ず、処置で待合室、診察室の状況を把握して、全体が効率的に回るよう、指示を出す役です。獣医師もこの指令に従います。私の経験上、診察室が3つ以上あり、スタッフが6人以上いる病院は、現場全体を掌握し診察業務を効率的にするための指示が

できる人が必要だと思います。看護師長を含めて2~4人にし、一日、または半日ごとに交代しながら一人でその役を担います。腕章をつけるなどして、スタッフ全員からその日のFMが誰なのか視覚的に明確にするとよいでしょう。

自分の判断が共に働く人たちを通して実現され、その結果を自己評価できる経験が、有能な人のモチベーションを高めます。これにより、まずはFM経験者がフロアを俯瞰的に見る能力、指示を出す能力が身につきます。FM経験者はFMでない時の動きも断然よくなります。獣医師は保定者を求める声かけに返事がないという状況も、受付スタッフは伝える誰を探して無駄に時間を使うという状況もなくなります。更に看護師長が休みの日でも、フロアは回るようになります。

とは言え、もちろん問題はありました。始めは看護師が獣医師に指示を出すというのは難しいという心理的なものです。また、キャリアのある人ほど、その場判断で、つい保定に入ったり、調剤室に行ったりして、処置室から席をはずしてしまい、次の獣医師が自分で保定者を探さなくてはならない等…もありました。だから院長の役割は、「FM導入の目標は診察業務の効率をアップする事。フロアの動きは、FMが出す指示に従うように。FMは処置室から動かないように。その結果の責任は自分が取ります」と全スタッフに明確に告げる事です。

看護師を診察とその運営業務に専念させるため、電話はできるだけ受付担当者に出てもらいましょう。電話に出るのもまた、受付業務だからです。それが無理な状況なら、以前にもお伝えしましたが、自動受付機、自動支払機の導入をご検討されるのもよいでしょう。

認定

こいぬこねこ教育
アドバイザー

① 勤務先動物病院／院長 ② 担当・役職／経験年数

③ 仕事の近況、講座を受けてよかったですこと、今後の抱負、または後輩へのメッセージなど

駒田 瞬太郎 さん

① コマ動物病院
(院長:駒田瞬太郎先生)

② 院長 8年目

③ 合格とても嬉しいです。実践コースの時に飼い始めたハバニーズも3歳になりました。子犬教室や子猫教室をやるのはとても楽しいです。当院は子猫教室の方が多いので特に頑張っています。実技試験とビデオ提出の実現には相当な覚悟が必要でした。素敵な先生方、全国の優秀な仲間達、皆さんに出会えたこと感謝しています。



下里 あすか さん

① ほさか動物病院
(院長:保坂敏先生)

② 愛玩動物看護師 3年9ヶ月

③ 私は現在、ほさか動物病院で愛玩動物看護師としてパピークラスを担当しています。飼い主さん一人ひとりのお悩みに寄り添いながら、わんちゃんの成長を共に感じられることにやりがいを感じています。自分自身も新しいことに挑戦し、成長できました。受講してよかったです。



土山 夏鈴 さん

① ミタ動物病院(院長:三田伸之先生)
※2025年3月より勤務

② 愛玩動物看護師 6年9ヶ月(12月現在)

③ パピークラスに関わって行く中でもっと自分に自信が持てるようになりたいと思い受講したのがこいぬこねこ教育アドバイザーでした。今後は病院にストレス無く来院する事が出来る子を増やし、少しでも多くの犬猫が今後起こり得る問題行動を予防できるようにパピークラスやこねこ教室という形で関わっていきたいなと思っています。



長谷川 景子 さん

① 大阪梅田ペットクリニック(院長:加藤寛也先生)

② 愛玩動物看護師 7年目

③ 学生の頃から憧れだった夢が叶いました!サポートしてくれた職場の皆さん、講師の先生方、一緒に勉強してくれた同期の仲間、協力してくれたわんこ、にゃんこ達にとても感謝しています。これからもペットと飼い主さんを幸せに出来るように日々精進し続けたいです!



野村 真優子 さん

① もみの木動物病院
(院長:村田元先生)

② 勤務医 5年8ヶ月(24年12月時点)

③ こいぬこねこ教育アドバイザー養成講座では多くの学びを得ました。私は多くの問題行動は子犬子猫の時期に適切な対応ができるいないことによるものが多いと感じています。資格を取得したからには問題行動に発展しないよう、飼い主さまと動物がより良い関係を築けるようにサポートしていきたいです。



仙敷 絵理花 さん

① 伊北動物病院
(院長:笹川和靖先生)

② 動物看護師 7年

③ この講座を受けて動物目線での動物病院のあり方や、どんな自分でいたいかなど、沢山のことを学ぶことが出来ました。試験に合格できたのは、インクロの先生方、同期の仲間、地域の家庭犬しつけインストラクターの先生、病院のみんな、家族のおかげです。この感謝を忘れず今後も学びを続け、頑張っていきたいと思います!



貫井 彩 さん

① 久米川みどり動物病院
(院長:富中道昭先生)

② 愛玩動物看護師 7年目

③ 院長をはじめ、応援してくださったスタッフの皆さんに感謝しています。こいぬこねこ教育アドバイザーとしてスタート地点に立ったばかりですが、今後も動物さんと暮らす幸せなご家族様を増えるよう日々努力したいと思います。





斎藤 愛彩さん

- ①いるか動物病院(院長:近藤隆太先生)
②獣医師・パピークラス / 子猫塾担当 4年目

③私は入社当時からパピークラスに興味がありました。しかし動物病院での仕事は思っていた以上に大変で、通常業務だけで精一杯の日々でした。そんな慌ただしい中でも、優先的にパピークラスに参加できるように配慮してくださった院長をはじめ、病院スタッフには今でもとても感謝しています。こいぬこねこ教育アドバイザーを取得したからにはこれまで以上に病院に還元できるよう、そしてパピークラスに参加する子犬さん達が、いるか動物病院に来ることが大好きにならえるように努めていこうと思います。



福 彩音さん

- ①オオジ動物病院
(院長:大治和久先生)
②愛玩動物看護師 6年
③こいぬこねこ教育アドバイザーを受講し、知識も深まり飼い主さんへお話しする時にも自信をもって話せるようになりました。これからも知識をアップデートして飼い主さんとペットが幸せに暮らせるようにサポートしていきたいです。



三浦 真央さん

- ①久米川みどり動物病院
(院長:畠中道昭先生)
②動物看護師 5年8ヶ月
③当講座を受講し、先生方から教えてもらったことや他の病院で働いている同期とコミュニケーション

を取ることでとても刺激を受け、仕事へのモチベーションも上げることができました。実習期間で得た知識や経験を動物さんと暮らすご家族様の幸せに貢献できるよう頑張っていきたいと思います!



増山 愛里さん

- ①アイビー動物病院
(院長:宮川慎先生)
②愛玩動物看護師 10年
③3年という長い時間かけて受講し、その中で大きく成長できることをとても嬉しく感じます。辛いこともいろいろありましたが、同期の皆さん、先輩方、同じ職場の皆さんのおかげでやりきることができました。受講したことによって出逢えた皆さんは本当に宝だと思います。飼い主様にも喜んでもらえることが増えて、仕事への意欲がより一層増しました。まだまだ改善点も沢山あると思いますが、日々努力しよりよい物にしていくよう精進します。



松本 恒子さん

- ①ゆう動物病院
(院長:松本大助先生)
②勤務医 10年
③開業をきっかけに、子犬教育の大しさを飼い主様に伝える必要があると実感し受講しました。宿題や発表は大変でしたが、より勉強できるきっかけを与えてくれました。不安なことがあっても同じ志を持った仲間がいることも励みになりました。今後はパピークラスをより充実させ、猫教室も開催したいと思っています。



藤本 みどりさん

- ①にじょう動物病院(院長:正田晃一先生)
②ケアスタッフ 4年
③動物病院に働きたてのズブの素人の44歳でも オーナー先生の『やりたいならやってみ』と言う分け隔てのないスタッフ教育方針と職場のみんなの協力 学友達のモチベーションの高さ どんな経歴でもやる気があれば受け入れて下さるJAHAの教育システム もみの木のスタッフ様のおかげで こいぬこねこアドバイザーになる事が出来ました。受け付けでの飼い主さんとの受け答えを 自信を持ってできるようになり飼い主さんの笑顔も増えました。
もし『歳やし』とか『経験ないし』とか思っている方がいるのなら ゼひ行ってみてください!自信と笑顔が増えるから♪
本当に皆さんありがとうございました



紹介

CAPP認定
パートナーズ

- ① CAPP訪問活動先
- ② パートナー紹介
- ③ 今後の抱負



滝村 昌世さん(東京都) & 愛犬 糸

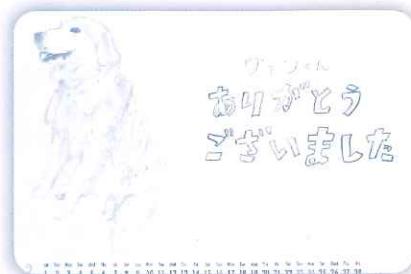
- ① 東京衛生アドベンチスト病院(杉並区)、浴風園(杉並区)、ツクイ・サンシャイン成城(世田谷区)、いきいきプラザ一番町(千代田区)、麻布慶福苑(港区)
- ② 2019年生まれのマルチーズ・メスです。パピーの時から性格はおとなしく穏やかです。それでも家中では元気に走り回っていますが、活動に行く時はオンオフのスイッチが出来るようになりました。とても人が大好きで活動中でも膝の上に乗るとすぐに座って撫でて頂くの待っています。
- ③ CAPP活動に参加させて頂いてから3頭目の犬で認定パートナーズになりました。今まで色々な方に支えられたことに感謝して、先代犬達との経験を忘れず活かしながらこれからも糸と一緒に対象者の方々との時間を過ごしたいと思っています。そして認定パートナーズとしての役割を果たていきたいです。

素敵なカレンダーをいただきました!

2005年から訪問させていただいている千葉県こども病院(チームリーダー:佐々木拓哉先生)のこども達から今年も素敵なお絵かきのカレンダーをいただきました。

コロナ禍の影響で活動を休止しておりましたが、関係者の皆様のご尽力のおかげで昨年度より活動を再開しており、その際のふれあいの様子をいきいきと描いてくれています。

ぜひご覧いただけますと幸いです。



新入会 ~正会員 紹介~

もりかわ動物病院

《入会》2024年12月6日
 《入会区分》動物病院会員A
 《住所》東京都大田区東矢口
 1-18-2
 TEL:03-6424-5071
 《正会員》森川 伸也

ビジョン動物愛護病院 川口院

《入会》2024年12月10日
 《入会区分》動物病院会員A
 《住所》埼玉県川口市幸町
 3-10-1
 TEL:048-259-0102
 《正会員》中原 佳孝

日本大学動物病院

《入会》2024年12月20日
 《入会区分》動物病院会員A
 《住所》神奈川県藤沢市亀井野
 1866
 TEL:0466-84-3961
 《正会員》枝村 一弥

姉ヶ崎どうぶつ病院

《入会》2024年12月23日
 《入会区分》動物病院会員B
 《住所》千葉県市原市椎津
 1124-1
 TEL: 0436-62-1500
 《正会員》會田 香苗

会議録

2024年度 第2回VN委員会 会議録

日時:2024年12月11日(水)20:00-21:30 Zoomミーティング

出席者(敬称略):

委員長:家入 秀明
 副委員長:勝間 健次、長谷 往明
 委員:松尾 英治、増山 浩一、水越 美奈
 理事:会長 宗像 俊太郎 副会長 市川 陽一朗
 事務局:千葉 治、伊藤 啓美、鎌田 真弓
 欠席者:小野沢 栄里、横山 篤司
 報告事項:

1)VNセミナーの実施状況について

2)国家試験対策セミナーの進捗状況について

3)株式会社EDUWARD Press共催『動物看護トレーニングセンター』について

協議事項:

- 1)令和7(2025)年度 VN委員会 事業計画について
- 2)VN委員の追加について
- 3)株式会社EDUWARD Press共催「動物看護技術トレーニングセンター」について
- 4)実習を伴う愛玩動物看護師セミナーの実施検討について

会議録

令和6年度 第4回理事会 議事録

日時:2024年12月12日(木)15:00-16:45

開催場所:公益社団法人日本動物病院協会 事務局会議室

理事会出席理事・監事(敬称略):

理事
 会長:宗像俊太郎
 副会長:市川陽一朗、上野弘道、吉内龍策
 専務理事:水野浩茂
 菊水健史、千葉陽子、横山篤司、吉田尚子
 監事:秦東主、西村亮平
 オブザーブ参加者:JAHA顧問弁護士 岡田英夫
 代表・副代表ディレクター:

東日本地区 代表:長谷往明 副代表:森淳和、松尾英治
 中部日本地区 代表:新山亮 副代表:正田晃一、浅井亮太
 西日本地区 代表:東田周三
 委員長:村田元(ホスピタル委員会)、小山田和央(学術委員会)、家入秀明(VN委員会)、水越美奈(養成講座委員会)、勝間健次(年次大会実行委員会)
 欠席:秋吉秀保、中村悟

理事会の議事の経過の要領及びその結果:

決議事項:

第1号議案 2025-2026 年度(令和7-8 年度)役員選挙について

下記の内容が賛成多数で承認された。

- 1)選挙日:令和7年4月1日(火)(郵送投票締切日)
- 2)投票所:公益社団法人日本動物病院協会事務局(郵送投票先)
- 3)選出する役員の員数

理事:10名(選挙による理事5名、委嘱による理事5名)

監事:2名(選挙による監事1名、委嘱による監事2名)

4)選挙管理委員(正会員から委員長1名 委員3名計4名選出)

九鬼正己(東京都)、信夫浩一(東京都)、末次文雄(神奈川県)、林幸太郎(東京都)

第2号議案 越谷レイクタウンの保護動物譲渡施設におけるイオンペット

株式会社との協業の取り組みについて

越谷レイクタウンの保護動物譲渡施設におけるイオンペット株式会社との協業の取り組みにを進めていくことについて、賛成多数で承認された。

具体的な内容は今後詳細を詰めていく予定だが、下記のような件をイオンペット株式会社と協議していることが宗像会長より報告された。

・イオンペット株式会社とJAHAが協業をし、高齢者がペットを飼うことの飼育支援や愛玩動物看護師・獣医師に対する教育プログラムの提供を行う。

・年齢制限のない譲渡システムの構築や譲渡後の治療やケアが必要な場合の対策を検討

・イオンペット株式会社が主導し、JAHAはサポート役として協力を行う。

第3号議案 VN委員会 委員の追加選任について

南てるみさん(埼玉県・あさか台どうぶつ医療センター、愛玩動物看護師)

を令和6-7年度VN委員として追加選任することについて賛成多数で承認された。

第4号議案 準会員と賛助会員、法人賛助会員(2社)の入会の承認について
 株式会社ストライク、学校法人滋慶学園 仙台ECO動物海洋専門学校
 および別紙の入会者リストについて賛成多数で承認された。

1. JAHA年次大会2024報告
- ・昨年に比べ参加者数が約100名増えたとの報告があった。
- ・来年度無料開催を計画するならば、早期から協賛依頼の活動の開始が必要との意見があがった。

2. 2024 IAHAIOXJAHA日本語版ウェビナー報告(担当:吉田理事・菊水理事)

3. KAHA、大邱市獣医師会(DVMA)との小動物獣医学研究・産業交流促進に関する MOUについて

・宗像会長より2024年10月25日にKAHA、大邱市獣医師会(DVMA)との小動物獣医学研究・産業交流促進に関する MOUを締結したとの報告があった。

4. One Well-being ハワイ大学主催 獣医学関連セミナー&施設見学ツアー in Hawaii

・Hawaiian Humane Society:動物保護団体の施設を見学したとの報告があがった。

・ラナイ島のキャットサンクチュアリ:人口3,000人のラナイ島で、約700匹の猫が保護されている施設を訪問したとの報告があがった。

・ハワイ大学の岡田先生による「ワンウェルビーイング」に関する講義を受講し、ハワイにおける効果的な保護活動の背景や、「ワンウェルビーイング」と「ワンヘルス」の定義について詳しく学ぶことができたとの報告があがった。

5. 執行役員会報告 10/31 11/22(担当:宗像会長、市川副会長、上野副会長、吉内副会長、水野専務理事)

6. 委員会報告

1)2024年度第1回ホスピタル委員会 12/5(担当:宗像会長、吉内副会長、水野専務理事、村田委員長)

2)2024年度第1回学術委員会 9/19 (担当:宗像会長、秋吉理事、横山理事、小山田委員長)

3)2024年度第5回年次大会実行委員会 10/4 (担当:宗像会長、市川副会長、水野専務理事、横山理事、勝間委員長)

7.2024年度第1回JAHAディレクターミーティング 11/3

8.2024年度第1回JAHA認定インストラクターミーティング 11/3

9.令和6年度(2024年度)正会員入退会者報告(令和6年4月1日から12月の資料作成時点まで)

10.会計報告



会議録 令和6年度 第2回CAPP委員会

日時:令和6年12月16日(月)14時00分~16時00分
 方法:web会議 (Zoom使用)
 出席者(敬称略):
 理事:宗像俊太郎会長、吉田尚子理事、千葉陽子理事
 CAPP委員長:中村悟
 CAPP委員:大林杏子、佐々木拓也、三宮裕子、中島千恵、新山亮、濱野佐代子
 相談役:柴内裕子
 事務局:山内和美
検討事項:
 1)2024大会について/2025大会に向けて:各委員会からの意見
 2)CAPP認定試験:東京以外の会場の実施頭数の規定について
 3)CAPP認定試験のジャッジ講習会の開催希望について(関西)
 4)チーム勉強会の実施
 5)若い世代をCAPP活動参加につなげるための施策検討
報告事項:
 1)リハビリテーションカレッジ島根での授業実施について
 9月30日 1.2回
 アニマルセラピーの歴史、基礎理念、効果について(オンライン)
 柴内裕子先生/三宮裕子様、中島千恵
 10月25日 3回
 アニマルセラピー参加中の動物を使ってのセラピー模擬実習(来校)
 千葉陽子先生、島根チームのボランティアさん
 11月13日 4回
 アニマルセラピーに参加できる動物とその教育(トレーニング)について(来校)
 新山則子先生
 12月2日 5回
 STとしてアニマルセラピーを使った治療プログラムの考案検討会(オンライン)

会議録

柴内裕子先生/三宮裕子様、中島千恵様
 2)第8回アジア太平洋作業療法学会 報告
 11月5日(火)フレンチングレスワークショップの中で開催。
 「Senior support dogs, assistance dogs and animal assisted therapy that contribute to occupational therapy」
 Lecturer:
 Kazuko Hara (Gifu University of Health Science)
 Tomomi Nakajima (Fujita Health University, School of Health Sciences, Rehabilitation)
 Hiroko Shibai (DVM, Akasaka Animal Hospital)
 Akiko Shibai (DVM, Akasaka Animal Hospital)
 Moto Arima (CEO, Japan Hearing Dogs for Deaf People)
 *北海道の線の森どうぶつ病院チームのボランティアさんの働きも素晴らしかった。
 3)IAHAIO日本語ウェビナーの開催報告
 11月14日(木)20:00~
 「人と動物の相互作用の魅力~日本ならではのウェルビーイングをめざして~」
 講師:
 菊水・健史(麻布大学獣医学部動物応用科学科教授)
 吉田尚子(家庭動物診療施設 獣徳会獣医師、JAHA理事他)
 富永佳与子(公益社団法人Knots 代表理事)
 木下 美也子(グリーン チムニーズ フーム アンド ウィルドライフ センターとグリーン チムニーズのサム&マイラ ロス研究所の教育プログラム マネージャー)
 4)付添犬 活動報告(2024年度~)
 その他)

会議録 第6回 年次大会2024 実行委員会 会議録

日時:令和6年12月19日(木)13:00~14:00 Zoom オンラインミーティング
 出席者(敬称略):
 実行委員長:勝間健次
 実行委員:家入秀明、大石太郎、高橋秀児、中村悟、中村喜雄、増山浩一、村田元
 担当理事:宗像俊太郎会長、市川陽一朗副会長、横山篤司
 欠席:水野浩茂専務理事、浅井亮太、澤村昌樹、寺島美穂、松尾英治、水越美奈、長谷往明、宮崎務、森淳和
報告事項:

○年次大会 報告
 1)参加者人数報告
 2)決算報告
 3)各実行委員より感想・ご意見等
 4)アンケート集計結果
 5)事務局員の感想・意見
検討事項:
 ○次年度開催日程について

農林水産省および環境省からのお知らせ 愛玩動物看護師の現況調査の実施について

愛玩動物看護師が世の中で周知されるとともに、様々な業種や地域社会の中で愛玩動物看護師が活躍するための基礎情報として、現在、愛玩動物看護師として登録している方に対し、標記のアンケート調査を実施させていただきます。なお、本調査への回答は任意であり、回答しないことにより不利益はありません。また、本調査では個人情報を取得するものではなく、調査結果については農林水産省及び環境省のウェブページ等で公開されますが、回答者の個人情報が特定されることはないことを申し添えます。



アンケート調査 二次元バーコード

1. アンケート調査のウェブページURL及び二次元バーコード
 ウェブページURL:<https://forms.office.com/r/hmbFHkBWWM>
 二次元バーコード:別紙
 2. 対象者
 愛玩動物看護師資格者

3. 調査期間
 令和7年1月6日(月)~2月14日(金)

愛玩動物におけるオンライン診療の適切な実施に関する指針の概要

指針の目的及び位置付け

- 愛玩動物への迅速なアクセス向上の観点から、愛玩動物診療におけるオンライン診療のニーズの高まりが想定。
- 飼育者の利便性向上等の観点から、オンライン診療の積極的かつ適切な活用を推進するための指針を策定。
- 指針は基本的な考え方（I）と具体的な適用（II）から構成。

II 具体的適用

- 初診からのオンライン診療は、一部の場合を除き、原則として「かかりつけの獣医師」が行うこと。
- オンライン診療であっても、対面診療と同様に獣医師法、獣医療法その他の関係法令に規定される獣医師の任務や職責を果たす必要。



詳細は農林水産省HPへ

News & Information

セミナー予定

●国家試験対策セミナー 第1期・第2期

講師:
第1期:木原翼先生
第2期:森本健太先生
形式:動画配信型e-learning方式
配信期間:
第1期 2025年1月14日(火)~2月16日(日)
第2期 2025年1月20日(月)~2月16日(日)

●こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座 ベーシックコースオンライン

講師:村田香織先生
日程:全7回(第1回~第6回は録画配信、第7回のみZoomによるリアルタイム配信(10日間の見逃し配信あり)
⑤2月1日~7日 子猫の選び方・ニーズ、子猫の困った行動(しゃれ飲み・トイレ・爪とぎなど)
⑥3月1日~7日 こねこ塾
⑦3月12日(水)13~15時リアルタイム配信(見逃し配信あり)

●動物病院スタッフのためのシニアケア講座 2024・オンライン

日程と講師:
第4回:「高齢動物の栄養学・栄養管理」
2月19日(水)14:00~17:00
講師:徳本一義先生
第5回:「高齢動物のケア、犬猫とご家族のQOLを高める工夫」
3月19日(水)14:00~17:00
講師:小野沢栄里先生、小松原大介先生、島田旭蔵先生

●オンライン国際セミナー「困難な腫瘍とどう向き合ふか? -臨床現場で役立つ最新の知見ー」

講師:岩木芳美先生(University of Missouri)
形式:収録配信、ライブ配信によるQ&A
日程:

講義配信:2025年1月20日(月)~2月16日(日)

ライブQ&A:2月21日(金)9:00~10:00

●愛玩動物看護師対象オンラインセミナー 「えっ!急患! ?その時あなたはどう動く?愛玩

動物看護師が押さえておくべき救急対応のきほん』 (緊急疾患・救急対応)

講師:塗木貴臣先生
日程:2025年2月7日(金)13:00~15:00

●新人を迎える準備セミナー(オンライン)

講師:磯部裕子先生
日程:2025年3月5日

●第177回国際セミナー「From Top to Bottom」~鼻から会陰まで~

短頭種道閉塞症候群~肝胆系~泌尿器系のよくある手術から最先端の手技、さらにマイクロサージェリーまで盛り沢山の3日間】

講師:Dr. Heidi Phillips(University of Illinois)

日程:
東京会場:2025年3月8日(土)~10日(月)研究社英語センター
大阪会場:2025年3月12日(水)~14日(金)天満研修センター

●JAHA家庭犬のしつけ方講座インストラクター養成コース 実技1「成犬キャンプ」

講師:JAHA認定家庭犬しつけインストラクターによるチーム
日程:3月24日(月)~3月26日(水)

会場:帝京科学大学 千住キャンパス

後援催事 等

●DVM's メディカルフェスティバル2024

開催日:2024年12月15日~
会場:オンライン(オンデマンド形式)

主催:(株)DVM's
対象:獣医師、看護スタッフ、事務・コンシェルジュ、学生
参加費:無料
開催趣旨・目的:救急診療・二次診療での知見を獣医療者に還元する

●「動物介在プログラム 基礎講習」(オンライン)

開催日:2025年2月1日(土)2日(日)10~16時の全2日間

形態:オンライン会議(ZOOM)

主催:一般社団法人 優良家庭犬普及協会

人数:約20名

対象:動物介在活動関係者およびその活動に興味をもつ一般の方

目的:動物介在活動(AAA)・動物介在療法(AAT)の定義から、ボランティアとしての責任、活動プログラム、施設評価、動物適正評価、リスク管理等、アニマルセラピーを分かりやすく講義し、活動に興味のある方への教育を提供します。

●ちよだ猫まつり2025

開催日:2025年2月15日(土)、16日(日)

会場:千代田区役所

参加対象者:一般市民(無料)

主催:特定非営利活動法人ちよだニャンとなる会
一般社団法人東京都人と動物のきずな福祉協会
千代田区

連絡先:ちよだ猫まつり実行委員会

●インターベット東京・大阪2025

開催日:

【東京】2025年4月3日(木)~6日(日)4日間

【大阪】2025年6月13日(金)~15日(日)3日間

会場:

【東京】東京ピックサイト

【大阪】インテックス大阪

参加対象者:小売業/流通業/メーカー/動物病院/サービス業/住宅関連/不動産/官公庁/一般来場者など

主催:一般社団法人ベットフード協会/一般社団法人日本ペット用品工業会/メッセフランクフルト ジャパン株式会社

会員数(令和6年12月31日現在)

合計8,520名

動物病院会員 A	415病院	勤務獣医師会員	1,775名
動物病院会員 B	245病院	勤務動物看護職会員	4,850名
個人正会員	53名	学生会員	27名
名誉会員	2名	サポート会員	706名
個人獣医師会員	102名	施設援助会員	165施設
シニア会員	1名	法人援助会員	80社
学術会員	147名		

JAHAD 動画配信サービス

豊富なコンテンツが200時間以上!

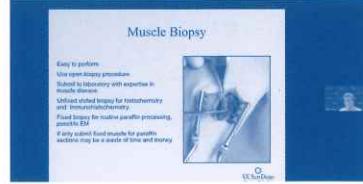
■新着動画

国際セミナー・オンラインセミナー

2023年6月にオンラインセミナーとして開催しました。
『神経疾患のモヤモヤを解決! ~末梢神経・筋疾患と言えばこの方! Dr. Sheltonによるオンラインセミナー~』

を開催中です。

講師 : Dr. Diane Shelton
(University of California -San Diego)



~過去の国際セミナー20タイトル以上が配信中~ 動画配信専用コンテンツもあります

経営情報(労務)

第118回 「最低賃金1,500円時代を見据えた人事戦略」

社会保険労務士法人 和(なごみ)
社会保険労務士 天野 勉 先生



動画配信は、正会員病院の限定サービスです。

オンラインで実施したセミナーなど、期間限定での見逃し配信など、セミナー開催が厳しい状況が続く今、皆様への学習機会提供の一助となれば幸いです。

動画配信サービスへのログイン・申込はこちから(正会員病院の限定サービスです)

*アカウントをお持ちでない方は、以下のリンクより「サービスのご案内」をご確認ください。
<https://doupa.net/jaha/login/login.php?c=OTU=>

《事務局日誌／12月》

2日	月	ホスピタル委員会
6日	金	WJVF実行委員会
7日	土	家庭犬のしつけ方講座インストラクター養成コース講義2(パート2) 講師:水越美奈先生 司会:羽金道代先生
11日	水	第2回VN委員会(オンライン)
12日	木	執行役員会・理事会
16日	月	JAHA家庭犬マナーチャレンジ上級編ジャッジ講習会 講師:西川文二先生
18日	水	CAPP委員会
19日	木	ボランティア講習会(対面) 講師:風祭紀子さん、森本祐子さん 担当:山内
25日	水	年次大会実行委員会
	水	動物病院スタッフのためのシニアケア講座(第2回) 講師:皆上大吾先生 司会:羽金道代先生 担当:伊藤